



見分森

第610号

2021年
11月5日(金)

発行:学校法人協和学院 水沢第一高等学校 (文責:藤沢)

生徒会役員選挙・生徒総会

10月20日(水)、生徒会役員選挙が行われました。今回立候補したのは12名。それぞれ責任者とともに、放送を通じて「地域との連携を密にして協働していきたい」「周りからの信頼を得られる学校にしたい」「生徒が意見を言いやすく、生徒の意見を反映させやすい学校を目指す」「個性を尊重できる学校づくりを」等々公約をアピールし、投票を呼びかけました。演説放送後、有権者はそれぞれ投票用紙に信任の有無を記載し、選挙管理委員が見守る投票箱に用紙を投函していました。その後選挙管理委員が開票作業を行い、立候補者全員が当選が決まりました。

翌週の27日には生徒総会が行われ、各専門委員会や各部の後期の総括、生徒会や一高祭の決算などが話し合われました。5校時に各クラスで議案書について審議し、質問や意見を提出。生徒会執行部は休憩時間に出された質問等を整理し、6校時に放送で回答。後、各議案への賛否保留の数を代議員が集約して、廊下に待機している執行部に随時報告する形で進められました。すべての提出議題については、承認され、制服とタイプ選択に関わる服装規定の改定も承認されました。

副執行委員長の庄司圭太さんは「今回の後期生徒総会は、コロナ禍のため放送で行ったせいか、対面の時に比べ、より多くの生徒から質問や意見が出されたと感じました。またその寄せられた多くの質問や意見には、全てみずいちをより良くしたいという思いが込められていました。みずいちは今まさに開拓されている、と実感しました。」と話してくれました。



《校訓》「神清智明(しんせいちみょう)」「松操竹節(しょうそうちくせつ)」「衆心成城(しゅうしんしろをなす)」
心は清く賢明で、確固たる信念を持ち、心一つにすれば何事も成せる。

『教育の精神』 教えることは教えられることだ 育てることは育てられることだ

生徒と教師の間に この緊密な関係が成り立つときはじめて「教育」というステージの幕が開かれる
子どもから学びながら 父母や地域に支えられながら はじめて「学校」という豊かなドラマが 進行する

『教育目標』 人間の尊厳を自覚しそれを貫く人間 いかなる困難にもうちかかって、自主的に生きる人間
正しい知識と技術を身につけた人間に育てること

水沢第一高等学校の教育(共育)の考え方・土台は、この校訓と精神です。

第2回オープンスクール

10月30日(土)、第2回目のオープンスクールが行われ、31名の中学3年生が生徒会執行部による学校紹介を聴き、希望する授業やクラブの体験をしました。



行事予定

11 月		
6	土	中3保護者説明会 テニス私学大会
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	避難訓練
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	珠算電卓実務検定
15	月	後期中間考査
16	火	
17	水	総研 職員会議(生徒家庭学習日)
18	木	
19	金	
20	土	教職員勤務日(午前)
21	日	ダンスフェスティバル
22	月	
23	火	勤労感謝の日
24	水	
25	木	企業見学会(F2-2.3 T-2)
26	金	生徒会合宿
27	土	教職員勤務日(午前)
28	日	ビジネス文書実務検定
29	月	
30	火	
12 月		
1	水	
2	木	
3	金	学年成績会議
4	土	教職員勤務日(午前)
5	日	
6	月	成績会議
7	火	
8	水	

水沢第一高等学校<問い合わせ・連絡先>
☎0197-24-6171(事務室) ☎0197-24-6173(職員室)
Eメール: kyouwa@mizuichi.ed.jp



多文化体験、インターナショナルデー

10月23日(土)午前中は、インターナショナルデーでした。参加して下さった講師は、カナダ、フランス、ケニア、フィリピン、韓国、スペイン、アメリカ、中国、ベトナムの方々。開会式での講師紹介後にアイスブレイクのゲームをし、講師の方々との距離感を縮めて、各国文化体験に。参加した81名の生徒たちは、短時間ではありましたが、それぞれの国の文化について楽しく体験していました。民族衣装に袖を通したり、実際の料理を口にしながら食文化を体感したり、現地の風景や結婚式の映像などを鑑賞したり、その国ならではのゲームに取り組んだり、積極的に質問するなどしていました。また生徒たちは、自分たちも、宮澤賢治や奥州林檎、大谷翔平など岩手県や胆江地区ゆかりの人や物を英語や韓国語などでポスターセッションし、講師の先生方にアピール。双方向の文化交流を行いました。訪れた国では国旗シールをパスポートに貼ってもらっていました。

参加した高橋雛梨さんは「私はカナダとベトナムの体験をしました。カナダではアイスホッケーの体験をして、バックをもらいました。また伝統料理のプーティンとメイプルシロップをかけたかき氷を食べてみました。とても甘くておいしかったのですが、日本にはない味でした。国が違うだけで同じ食べ物でも違う味がすることが、不思議でした。1日で多くの外国の方と関わる機会となり、とても楽しかったですし、文化の違いも学ぶことができました。言葉が通じなくても、理解しようという気持ちと伝えようとする気持ちが一番大切だと思いました。もっと文化の違いなどを知っていききたいです。これからも積極的に頑張り、将来は世界の人とつながれる仕事をしたいです。」と話してくれました。



進学・就職 試験合格(内定)おめでとう!

★進学: 日本大学(経済学部産業経営学科) 福島学院大学(福祉学部福祉心理学科) MCOOL盛岡公務員法律専門学校(公務員ビジネス科) 東京電子専門学校(建築科) 北上コンピュータ・アカデミー(コンピュータ・システム科)2名・(コンピュータ・ビジネス科)3名 岩手医科大学医療専門学校(歯科衛生学科) SENDAI中央理容美容専門学校(美容科) 専門学校日本デザイナー芸術学院(デザイン芸術学科) 東北ヘアモード学院(美容科) 盛岡ペットワールド専門学校(愛玩動物看護師科) いわて公務員ビジネス医療専門学校(総合学科医療ビジネスコース)2名 仙台接骨医療専門学校(柔道整復学科) 盛岡医療福祉スポーツ専門学校(柔道整復) 日本工学院八王子専門学校(音響芸術科) 仙台理容美容専門学校(美容科) 北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ(高度製菓衛生師科) 岩手理容美容専門学校(美容科)

★就職: 株式会社ニューオータニ(調理) 鬼怒川プラザホテル(調理) 株式会社さくや本社本社工場(菓子製造)

台湾大理高校と交流!



11月1日(月)6校時に、F2-1が交流校の台湾の大理高校の生徒とGoogle Meetを使って交流しました。それぞれに英語を使って、自分たちの地域について紹介しました。

菅原真綾さんは「台湾の人たちはみんなの利が良くて良い人たちばかりでした。外国の方と交流することはありましたが、同年代の方と関わる機会がなかったので、とても貴重な経験になりました。言語は違っていても、英語がすべてわからなくても、そこにある空気感や雰囲気は共有できてうれしかったです。何よりコミュニケーションを取ろうという気持ちが大切なのだとことを学びました。これをきっかけに違う国・言語という理由で臆することなくコミュニケーションをとっていきたいと思います。」と話してくれました。

各部等の活躍

- ★バレーボール部 県選手権大会 男子 1回戦 vs盛商2:0勝 2回戦 vs花東0:2敗 女子 1回戦 vs修紅0:2敗
- ★バスケットボール部 県選抜大会 男子 1回戦 vs久慈東 115:66勝 2回戦 vs一関工業51:106敗 女子 1回戦 vs一関第二 99:69勝 2回戦 vs水沢 79:91敗
- 新人地区予選 男子 1回戦 vs三校合同 102:29勝 2回戦 vs専北32:85敗 女子 2回戦 vs黒北 96:33勝 3回戦 vs専北 103:67勝 地区予選1位通過!
- ★バドミントン部 県新人大会 男子 団体:3位!! 東北大会へ! ダブルス:遠藤友大・菅原琉吾組2回戦敗 高林稀瑠晃・小山侑大組1回戦敗 女子 シングルス:千葉結子 1回戦敗
- ★テニス部 春季ジュニア県選考会・県ジュニアダブルス選手権大会 男子 ダブルス:加藤鍊・石川大夢組ベスト8 シングルス:加藤鍊 石川大夢 ともにベスト8 山崎璃空ベスト16 女子ダブルス:初戦敗退 シングルス:千田ひなた2回戦敗
- ★邦楽部 県日本音楽発表会 奨励賞

教育相談日

毎週(木)が基本的に教育相談日となっており、スクールカウンセラーの高橋昇先生(臨床心理士)が教育相談室(保健室隣)にいらっしやいます。

相談対応は 原則8:45~16:45までの1時間、予約制です。相談のご希望がある場合には、担任または養護教諭(及川志保先生)にお話してください。相談日時を調整のうえ、ご連絡いたします。生徒の皆さんはもちろん、保護者の方のみの相談も受け付けております。お気軽にご連絡ください。(在室予定 10/21.28 11/2.11.18.25 12/3.9.16)